

関西フィル 弦楽アンサンブルコンサート in 東大阪



谷 浩一郎



南 奈緒

～オペラの響きとともに 今宵、秋風にのせて～

楽器紹介や演奏体験でクラシックを身近に感じていただき、オーケストラとは一味違ったアンサンブルの美しい音色とオペラの歌声をご堪能ください

2016年 **11月10日** (木) 開演19:00 (終演予定20:30) 開場18:30

大阪府立中央図書館 ライティホール

東大阪市荒本北1-2-1 (東大阪市役所本庁舎北隣)
近鉄けいはんな線「荒本」駅下車、1番出口から北西へ約400m
※会場に有料駐車場があります。

♪ 第1部 [弦楽アンサンブル]

モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より 第1楽章
チャイコフスキー:弦楽セレナーデより 第2楽章“ワルツ”
ホルスト:「セント・ポール」組曲より 第4楽章
ルグラン(編曲:川上肇):「シェルブールの雨傘」
スタイナー(編曲:川上肇):「風と共に去りぬ」より “タラのテーマ”

楽器紹介やヴァイオリン体験コーナーもあります。

前売:1,000円(税込) 当日:1,500円(税込)
全席指定(378席)

当日券はライティホールでの販売となります。
ただし前売券完売の場合は取り扱っておりません。
※未就学児童の入場はご遠慮ください。

♪ 第2部 [オペラ歌手との共演]

モーツァルト:ディヴェルティメントK.136 より 第1楽章
プッチーニ:「トスカ」より “妙なる調和”
プッチーニ:「蝶々夫人」より “ある晴れた日に”
ポッケリニ:メヌエット
プッチーニ:「ジャンニ・スキッキ」より “私の愛しいお父さん”
ヴェルディ:「椿姫」より “乾杯の歌”

※出演者・曲目・曲順は変更になる場合があります。ご了承ください。

チケット発売 2016年9月1日(木) 9:00～
ローソンチケット (Lコード52839)
東大阪市内のローソン店舗のみ販売
電話・webでの受付は不可

- 9月1日(木)・2日(金) 10:00～16:00
東大阪市役所本庁舎1階(荒本北1-1-1)で販売
- 9月24日(土)・25日(日) 10:00～16:00
鴻池新田会所(東大阪市鴻池元町2-30)で販売
(「重要文化財でみる現代大阪アート展」会場)

関西フィル 弦楽アンサンブルコンサート ～オペラの響きとともに 今宵、秋風にのせて～ in 東大阪

谷 浩一郎 [テノール]



東大阪市出身。府立夕陽丘高校卒業。大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。関西歌劇団公演“愛の妙薬”ネモリーノ役でデビュー。オーケストラアンサンブル金沢と“コジ・ファン・トゥッテ”フェランド役にて出演。

後に渡欧。ドイツ国立マンハイム音楽大学修了。在学時、マンハイム国立歌劇場“ナクソス島のアリアドネ”でデビュー。ハイデルベルグ市立歌劇場にて“ウィンザーの陽気な女房たち”のフェントンを演じ好評を博す。オペラのみならず、ドイツ各地の教会でバッハのコンタータや、クリスマスオラトリオの福音史家などのソリストを多数歌い、好評を得る。特にバッハのクリスマスオラトリオの福音史家の演奏に対し、地元紙は「日本人テノール谷は、我々が外国人に対するドイツ語の発音の疑念を全て払拭し、彼の輝かしい響きをもって歌い上げた。」と評された。

2011年、大阪音楽大学主催創立100周年記念事業の始まりであるサマーオペラ「魔笛」のタミーノ役に抜擢され、好評を得る。

第8回泉の森フレッシュコンサートに出演。

第4回長久手国際声楽コンクールファイナリスト。第43回イタリア声楽コンクール入選。第14回大阪国際音楽コンクール声楽部門オペラコース(Age-G)エスポワール賞。第16回万里の長城国際音楽コンクール奨励賞。

2005年から07年まで、ウィーン音楽大学夏期講習会にて、06年から07年までチェコ国際声楽セミナーでディプロマを取得。

全国高校ラグビー大会開会式(11年～)、東大阪市制施行45周年記念式典(11年)で国歌を独唱する。

12年、カナダ・モントリオールに若き歌の親善大使として招聘され、演奏会に出演。

13年10月ザ・カレッジ・オペラハウスにて公演された(ホラス・アダムス役で出演)ブリテン作曲『ピーター・グライムズ』が「第22回三菱UFJ信託音楽賞」を受賞。

堺シティオペラ「カルメン」が大阪文化祭賞奨励賞を受賞。(ドン・ホセ役)

大阪音楽大学演奏員、関西歌劇団理事、ドイツワーグナー奨学財団奨学生。

公式ブログは[谷 浩一郎 テノール]で検索できます。

南 奈緒 [ソプラノ]



東大阪市在住。2003年、大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。学部卒業時には新人演奏会に選出。大学院修了演奏では『椿姫』ヴィオレッタ役を演じた。

摂津音楽祭、高槻音楽コンクール、大阪国際音楽コンクール入賞および入選。チェコ・スロバキア国際音楽コンクールin カナダ セミファイナリスト。ハルデンテノールとして国際的に活躍したアレン・ノーナー氏によるフランス歌曲・アリアマスタークラスにおいてディプロマ取得。

卒業後は、オペラハウス推薦リサイタルシリーズ及び推薦コンサート、オペラハウス管弦楽団との共演、朝日推薦演奏会(ザ・シンフォニーホール)、帝国ホテルチャペルコンサートシリーズ及びオペラシアター、日本イタリア協会ニューイヤーコンサートにて、ベルガモ

歌劇場公演で来日したバリトンLuca Grassi氏との共演(大阪市中央公会堂)の他、2011年には、カナダ・モントリオールで開催された国際コンサートに若き親善大使として招聘され、各国から集う35歳以下の歌手と競演した。06年より文化庁本物の舞台芸術体験事業のソプラノメンバーとして全国の小中学校を回る他、大型客船『パシフィックヴィーナス』でのメインショーを務めるなど演奏活動は多岐にわたる。

オペラでは、関西二期会、文化庁若手人材育成公演において研鑽を積み、06年イタリア・トッレデルラーゴでのプッチーニフェスティバル『蝶々夫人』に従妹役に出演後、08年ひろしまオペラフェスティバル公演『ドン・ジョヴァンニ』(指揮:マウリーツィオ アレーナ 演出:井原 広樹)ドンナエルヴィラ役で本格的にデビュー。10年には三重県総合文化センター開館15周年記念公演『ドン・ジョヴァンニ』(指揮:星出 豊 演出:直井研二)ドンナアンナ役を演奏、高評を得る。以後、栗山昌良演出の『フィガロの結婚』ケルビーノ、『蝶々夫人』ケイト役で出演する他、『魔笛』パミーナ、『電話』ルーシー、『ボッペアの戴冠』ボッペア、『春琴抄』春琴、『祝い歌の流れる夜に』しま役、『リータ』リータ役とタイトルロール、主要キャストを好演。

指導においては、11年より始め、08年NYでのオペラ研修、14年イタリア・パルマにてLucetta Bizzi女史のレッスン受講など、定期的に海外へ行ってのレッスンにも取り組む。

現在、女性コーラス‘はなみずぎ’ヴォイストレーナー、今川学園ピアノ教室主宰、音楽教室「スマイルズミュージック」声楽・ピアノ講師、HOS 小阪カルチャーセンター講師。

関西二期会正会員、関西歌曲研究会会員、大阪音楽大学演奏員。

関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化。関西を代表する楽団の一つ。

世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。

『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆へ勇気と感動を与える活動を展開。地域密着の重視など、明確なビジョンで挑戦を続ける個性派楽団として好評を博している。14年10月よりスタートしたBS日本の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜夜11時)に藤岡幸夫と共に出演中。15年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

東大阪市では、「クラシックコンサート・イン・東大阪」公演を13年より毎年開催。15年8月には、音楽を通じた東大阪市における文化芸術の振興及び心豊かな地域社会の形成を図ることを目的とし、「文化芸術のまち推進協定」を締結。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

